

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正  
(令和3年4月1日適用)

### ① 三者評価機関名

|                     |
|---------------------|
| NPO 法人ナルク岐阜福祉調査センター |
|---------------------|

### ② 施設・事業所情報

|   |   |
|---|---|
| 名称：きよみず幼稚園  | 種別：保育所型認定こども園   |
| 代表者氏名：長尾 知香   | 定員（利用人数）：45人（25人）   |
| 所在地：〒501-1615 岐阜県揖斐郡揖斐川町清水1329番地1   |   |
| TEL：0585-22-0826  | FAX：0585-22-0826  |
| メールアドレス： <a href="mailto:kiyohoiku@town.ibigawa.lg.jp">kiyohoiku@town.ibigawa.lg.jp</a> |   |
| ホームページ： <a href="http://www.town.ibigawa.lg.jp">http://www.town.ibigawa.lg.jp</a>       |   |
| 【施設・事業所の概要】   |   |
| 開設年月日 昭和35年5月1日   |   |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：揖斐川町  |   |
| 職員数   | 常勤職員： 5人      非常勤職員 5人  |
| 専門職員  | 園長                    1人      保育士                3人             |
|   | 保育士                4人      調理員                2人                |
| 施設・設備の概要  | （設備等）<br>プール    鉄棒    複合遊具<br>ブランコ   砂場    FRP ドーム              |
|   | 保育室3   遊戯室1<br>乳児室・ほいく室1<br>配膳室 1   職員室1<br>トイレ4（中1   外1）<br>倉庫 |

### ③ 理念・基本方針（※転載）

|  |
|--|
| <p>●理念</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所保育指針等を踏まえ、ほほえみと感動のある幼稚園を目指す</li> <li>・保護者から信頼され、子ども一人ひとりの育ちを支え、地域に愛される幼稚園を目指す</li> </ul> <p>●基本方針</p> <p>子ども一人一人の生きる力の基礎を身につける</p> <p>たくましく生きる力の基礎を身につける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが主体的に環境に関わりをもち、豊かな感性や人と関わる力を育むようにする</li> <li>・家庭との連携を十分に図り、一人一人を大切にしながら、健康で楽しい生活ができるようにする</li> </ul> |
|--|

#### ④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

##### ●立地・環境

- きよみず幼稚園は、近辺に揖斐川や田畑、神社やお寺、公民館もあり、近くには岐阜の花街道のひとつである西美濃ナナツバキ街道がある。隣接して清水小学校があり、園庭と小学校校庭がつながっているため、小学校の様子も間近に見ることができ、その為交流も盛んである。
- 昭和35年、揖斐川町内（揖斐・大和・北方）の地区にはすでに保育園が設立されており、清水地区においても地域の人から保育園設立の要望が高まり、町当局は設立には消極的であったが、地域の人々の保育園設立の意気込みが町政を動かし、4月に揖斐川町立清水保育園として開設された。
- 平成31年4月、保育所型認定こども園として認証され、名称も「きよみず幼稚園」となった。
- 園児は、1歳児4人、2歳児5人、3歳児7人、4歳児6人、5歳児3人の合計の合計25人、4・5歳児の9人は同一クラスであり、異年齢保育を行っている。どのクラスの子どもも明るく、不意の訪問者にもごあいさつができ、元気な子どもたちであった。
- 平成25年2月竣工した現在の園舎は、建築面積が1,822.12㎡の木造平屋建てで、木材をふんだんに使用した、温もりの感じられる園舎となっている。建物だけでなく、保育室、机、いす、ロッカー、タオル掛け等の調度品などすべてが木製で、温かい雰囲気醸し出している。
- トイレは全て洋式で、清潔で明るい。子どもの人数が少ないこともあって、子どもたちは「マイトイレ」で、自分が使用するトイレの扉にはシールを貼って使用しているのも微笑ましい。

#### ⑤第三者評価の受審状況

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 評価実施期間 | 令和5年8月15日（契約日） ～<br>令和6年1月9日（評価結果確定日） |
| 受審回数   | 今回が1回目                                |

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

##### ●福祉サービスの質の向上に向けた取組

- 保育士の自己評価は、「保育所保育指針に基づく自己チェックリスト100」を活用し、前期、後期と2回行っている。
- 前期の評価点（保育の自己評価で高く評価できる点）、前期の課題点（保育や自己表などでより努力を要する点）、後期の改善点（保育や自己評価などで次期に改善すべき点）の各項目について保育士が自己評価し、園長はコメントしアドバイスしている。

## ●保育室

(子どもたちの生活目標が掲示されている)

- ・以上児の保育室には、くらすの目標、やくそくが貼ってある。
- ・クラスの目標は、「みんななかよし・ともだちといっしょにたのしくあそぶ」、「にこにこえがおでみんななかよし」である。
- ・やくそくは、「こたえがわかったらてをあげる」、「なまえをよばれたらへんじをする」である。
- ・また、ありがとう・ごめんね、などの「ぼかぼかことば」、きれい・あっちいってなどの「ちくちくことば」がさりげなく掲示してある。

(木製のロッカー)

- ・子ども一人一人には通園バックなどを収納する木製のロッカーがある。
- ・また、ロッカーには引き出しがあり、その中には、「パステル」、「マーカー」、「油粘土」、「ハサミ」「のり」等が入れてある。工作用具などは共同使用でなく、それぞれの自分の物であり、工作などでは必要なものを取り出して使用している。

(3連式手洗い)

- ・各保育室には3連式の手洗い設備があり、子どもたちは遊びの区切り毎に、手洗い、うがい、給食後の歯磨きなどに活用している。

## ●「あさのかい・かえりのかい」

- ・年長クラスでは、当番の子どもが「あさのかい・かえりのかい」を行っている。
- ・「あさのかい」は、①きょうはなんがつなんにち、②きょうのとうばん、③げんきしらべ、④あさのうた、⑤せんせいのおはなし、「かえりのかい」は、①あしたはなんがつなんにち、②あしたのとうばん、③よいことみつけ・たのしかったこと、④せんせいのはなし、⑤かえりのうたを、子どもが行っている。

## ●給食

- ・給食を食べ終わる時間をあらかじめ決めてタイマーをかけておき、早く食べ終わっても、タイマーが鳴るまでは、まだ食べている子がいるので席を立たないやくそくをしている。
- ・給食中に担任の先生は、その日の給食の食材などについて、「一口ばなし」を子どもたちに聞かせている。
- ・給食後の歯磨きを、1・2歳児は直接担任の先生が指導し、3歳児は「歯磨き」のCDを流し、CDの歌が終わるまで席を立たないで座って歯磨きをしている。また、4・5歳児は砂時計(2分・3分・5分等)を自分のテーブルにおいて、座って歯磨きをしている。また、5歳児は年2回歯科衛生士による歯磨き指導を受け、正しい歯の磨き方を学んでいる。

## ●菜園活動

- ・さつまいも、さといも、落花生、そらまめ、かぼちゃ、たまねぎ等数多くの野菜を栽培し、野菜の成長を観察したり、収穫する喜びを体験することで、食材への興味・関心が持てるようにしている。
- ・さつまいもは「土のう」で栽培し、土のうの袋を割くことで、さつまいもが土の中で

どんな状態がよくわかり、子どもたちの興味をそそったようであった。

●保護者満足の向上

(保護者アンケート)

- ・年1回保護者アンケートにより、保護者の満足度調査を実施している。
- ・アンケートは①保育の方針6項目、②園の環境4項目、③子どもの姿8項目、④保育者の姿6項目、合計24項目について4択方式で行い、結果を集約した文書は保護者に配布されている。

(調査センターのアンケート)

- ・今回の調査に際し、当調査センターは、保護者全員に38項目の満足度のアンケート調査を行った。アンケート回収率は72%、総合満足度は95.5%と高率であったが、不審者の侵入対策についての項目ではやや懸念されている保護者が多いように見受けられた。

(年長児インタビュー)

- ・3人の5歳児にインタビューを行った。30分ほどであったが、最初緊張していたようであったが、だんだん慣れてきて、遊びのこと、給食のこと、歯磨きのこと等、色々な質問に元気に答えてくれた。
- ・子どもたちは家庭でも歯磨きを励行している。好きな外遊びは、縄跳び、鉄棒、ブランコ、体操で、園庭は広く遊びも活発である。
- ・大きくなったら何になりたいか聞いたところ、夢は宇宙飛行士、絵かきさん、コーヒー屋さんであった。

◇改善を求められる点

●安心・安全管理について

- ・不審者の侵入対策については、保護者アンケート調査でも、懸念が示されているので更なる対策の検討が期待される。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審し、保育所の各種マニュアル、保育内容、環境等を今一度見直す良い機会になりました。その中で防犯面に対しての取り組みに、自分たちでは良いと思っていたがまだまだ出来ていないことに気づかされ、どんなことにも満足してはいけな  
い、子ども、保護者の安全安心のためにも常に1歩先を考えて、今のニーズに合わせて  
いかなければいけないことを痛感しました。また園の良さを知る機会にもなり、よい評  
価を受けたところは自信をもって保育をしていきたいと思いました。理念にあるよう、  
ほほえみと感動のある幼児園、保護者から信頼され、地域に愛される幼児園を目指し、  
資質向上に努めていきたいと思ひます。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。